

36歳 埼玉県議会議員

吉田よしのり

通信 第151号 2011年 3月号

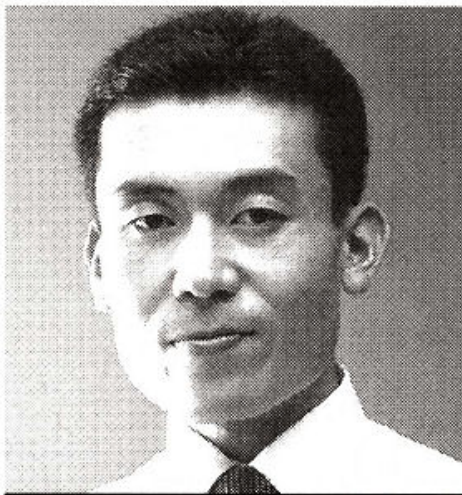
新座市野寺2-8-48 (八石小学校となり)

電話 048-483-2777

FAX 048-483-2780

ホームページ <http://www.yoshiday.com>

メール saitama@yoshiday.com



【発行：民主党・無所属の会・県政へのご要望をお寄せ下さい！】

- 1974(昭和49)年7月27日、北海道生まれ(36才)。大阪府寝屋川市三井中央幼稚園、大阪市立新森小路小学校、西東京(旧保谷)市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て法政大学法学部卒業。卒業後、野村證券(株)に入社。横浜、青森支店等にて資産管理、営業課にて勤務。
- 2000年2月、新座市議会議員に市政始まって以来の3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。
- 2007年4月、同選挙に23,062票、トップにて再選。無所属、民主党を中心とした23人の会派「民主党・無所属の会」を新たに結成。現在、政策を取りまとめる政策審議会長。
- 趣味は、旅行、水泳、サイクリング、ドライブ、野球観戦、登山、写真、お茶等。
好きな言葉は「お前がやらずに誰がやる、今、やらずして、いつ出来る。」「初心不可忘」



埼玉県の平成23年度予算案が提案され、定例議会が開会！

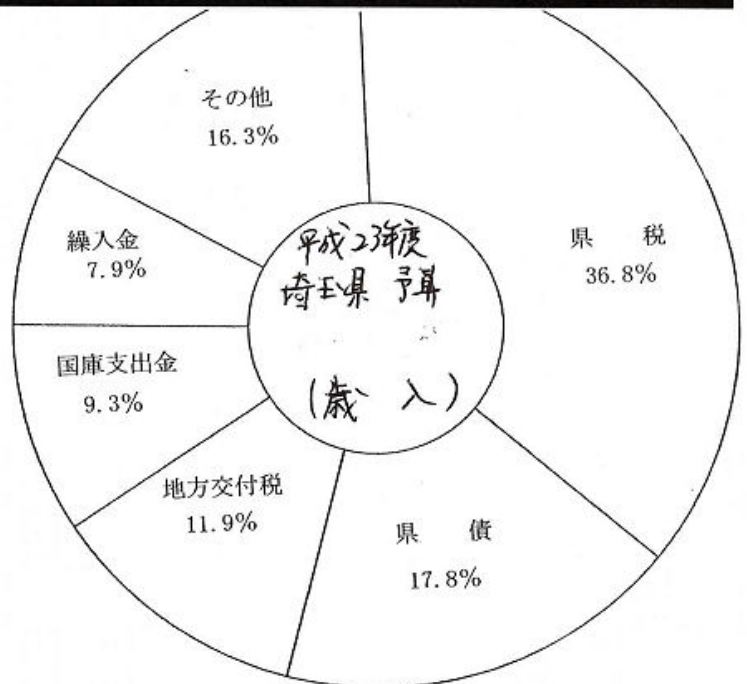
平成23年度、新年度予算を審議する定例議会が開会されました。

新年度の埼玉県の予算規模は、一般会計で、約1兆6,899億円で、対前年度比0.8%の微増予算となっています。

最近の一部の経済指標に景気の持ち直しの動きがみられているように、県税・法人二税などに約2%の増収が見込まれる一方、将来につけを残す、県債については昨年度対比10.9%減とする歳入となっています。

さて、新年度予算では、5つの重点分野を掲げた予算となっています。第一には「人材への投資」として、県内高校生や大学生の海外留学のための奨学金制度を設け、260人規模という全国一の制度を創設させることとしています。また、新たに10億円規模の基金を設け、グローバルな人材育成のための事業を行うこととしています。

第二は「成長への投資」とし、環境分野をはじめ、新たな成長が期待できる分野(環境や水ビジネスなど)への支援を拡充させるとしています。



第三として「埼玉のブランド力向上」を掲げています。引き続き、みどりと川の再生事業をはじめ、小中学校の校庭芝生化や、埼玉県が全国屈指の生産量を誇る「ほうれんそう」「えだまめ」「ねぎ」等のさらなるブランド力向上のための取り組みを行っていくこととしています。

第四として、「埼玉モデルの共助社会の構築」の柱を掲げています。

保育所待機児童解消のため、過去最大の4500人分

の受け例れ枠拡大などを図り、首都圏一都三県では、唯一、保育所待機児童を減少させている、取り組みをさらに積極的に進め、子育てを社会全体で応援しようとする施策のほか、高齢者の方への「地域における支えあいの仕組み」づくりを強化するとしています。

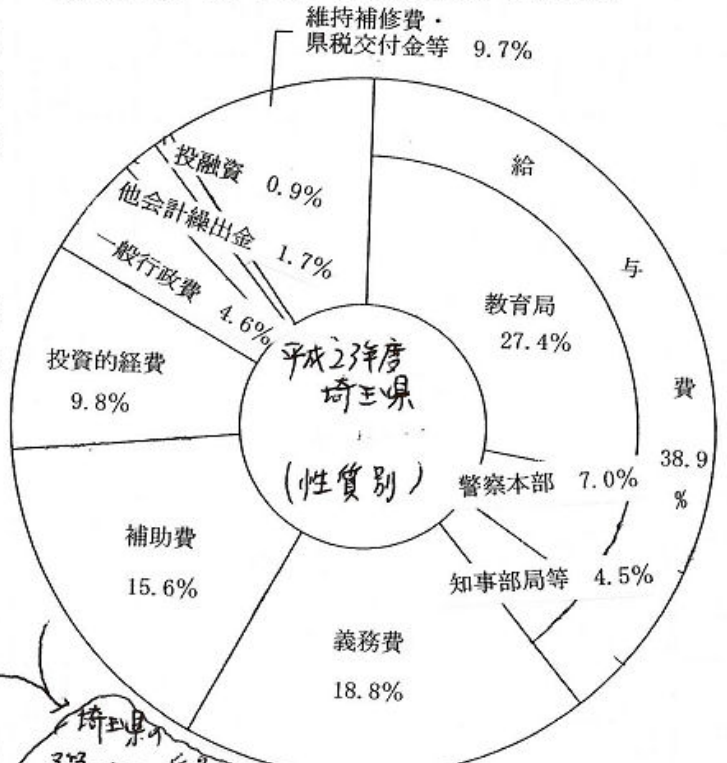
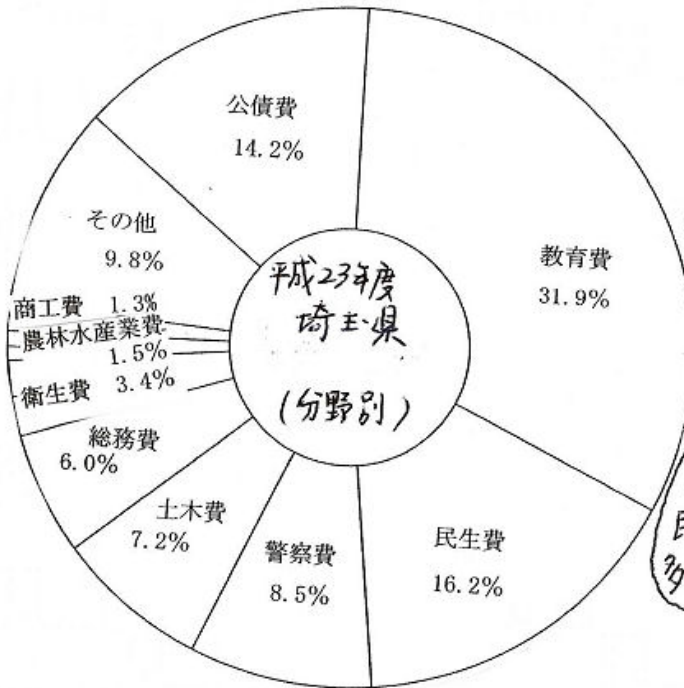
最後に第五点目として、「もっと安心・安全な社会の実現」を掲げています。

新しく、発達障害児や発達障害者に対する支援を充実し、早期発見から療育まで、包括的に取り組むとしています。また、児童虐待防止のための見守り体制の整備や、児童相談所の体制強化、新生児集中治療室（いわゆるNICU）の大幅増床、小児専門拠点病院や本県初の「小児集中治療室」の整備など、医療体制のさらなる強化を図ることを掲げています。

以上の新年度予算のほか、暴力団排除条例や、地球温暖化対策推進条例、埼玉の緑を守り育てる条例など数多くの条例についても審議される予定です。

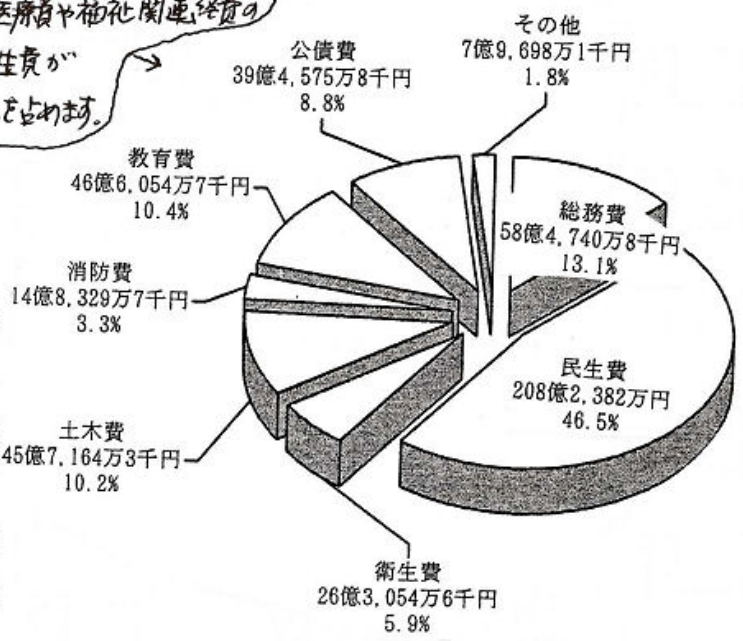
建設事業などのハード面や、子ども医療費の助成対象を、通院について、従来小学校卒業までだったものを、中学校卒業までに拡大するなど（なお、入院については現在でも中学校まで無料化されています）や、新座市国民健康保険税の税率引き下げ（一世帯当たり平均6,256円の減額）などが盛り込まれた予算となっています。

埼玉県議会、新座市議会とも3月中に集中審議がなされることとなっています。子ども手当の問題等、国の動向も睨みながらの予算審議となりそうです。



埼玉県の予算の中で一番多く占めるのは公立小・中・高校の先生のお給料です。

新座市の予算内訳で、医療費や福祉関連経費の民生費が多くなっています。



一方、新座市の新年度予算は、一般会計で、約447億円で、対前年度比12.6%の大幅増額予算となっています。二桁の伸び率の予算は、平成7年以来、16年ぶりとなっており、かなりの積極予算といえそうです。

内容的には野火止公民館の移転新築や、集会所の改築整備、野寺小学校の校舎改修事業、第三中学校・武道場